

平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成22年6月14日

整理番号	01-100603001-01		事業種別	一 般		事業態様	継続	
事務事業名	自校給食事業			区分	コード	名 称		
総合計画体系	前期基本計画	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり	会計	1	一般会計	
		施策	1	子どもの心身育成と教育の充実	款	10	教育費	
					項	6	保健体育費	
		基本事業	4	健全な心身を育む学校教育の推進	目	3	学校給食費	
					細目	1	学校給食事業	
細々目	1	自校給食事業		事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	学校教育法、学校給食法、学校給食実施基準		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(年度 ~ 年度)				
事業概要 (事業のあらまし)	学校給食法に定める学校給食の実施基準や衛生管理基準に基づき、「生きた教材」としての安全・安心でおいしい給食を白沢地区4校 (小学校3校、中学校1校) の自校方式の給食施設で提供した。							
計画等での位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 前期基本計画主要事業	<input type="checkbox"/> 自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業		<input type="checkbox"/> 平成21年度重点事業	担当部課等	教育部	幼保学校課	
					担当係	学校教育係	記入者	三瓶隆
					一次評価者 (課長等名)	渡辺豊和		

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象 (誰を、何を)	白沢地区小中学校児童生徒						
	意図→目指す成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	成長期にある児童・生徒の心身の健全な発達に資するとともに、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。	→	区分	成果指標	指標名	残食率	単位
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	自校給食に伴い、糠沢小学校の栄養技師のもと献立を作成し、各小中学校に配信する。各校ではその配信を受け賄い材料の発注を行う。	→	区分	活動指標	指標名	給食実施回数/校	単位	回

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	年度	平成20年度 (決算)		平成21年度 (決算)		平成22年度 (決算)	
		経費	金額	経費	金額	経費	金額
直接事業費			(千円)		(千円)		(千円)
	需用費		154	共済費	4,859		
	委託料		438	賃金	26,443		
	負担金・補助及び交付金		298	需用費	1,490		
				役務費	161		
				委託料	4,227		
				備品購入費	231		
				負担金・補助及び交付金	310		
	①事業費計		890	①事業費計	37,721	①事業費計	
人件費	②人数 (年)		0.10	②人数 (年)	0.10	②人数 (年)	
	③平均人件費		8,608	③平均人件費	8,375	③平均人件費	
	④=②×③		861	④=②×③	838	④=②×③	
	総事業費 ①+④		1,751		38,559		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			
	県支出金			県支出金			
	使用料及び手数料			使用料及び手数料			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源		1,751	一般財源	38,559		

○事務事業の実績

活動指標	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
活動指標	給食実施回数/校	回	180	180	180	180

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	残食率	%	1	1	0	0

3 評価 (CHECK)

【1次評価】

項目	区分	選択理由の説明	項目評価
目的 妥当性	1 意図が政策・施策体系と結びついているか？ <input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	→ 学校給食を健全・円滑に運営し安全・安心な給食を児童生徒に提供することは、学校教育活動を充実させ、教育の推進に貢献するものである。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 市が行うべき（関与すべき）事業か？ <input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	→ 調理業務に関わる職員体系からして、現段階では市が行う事業である。	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1 目的を達成するための手段（実施方法）は有効か？ <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	→ 食生活の合理化、栄養の改善及び健康の増進と、食糧の生産、配分及び消費について給食会で検討を重ねた。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 成果指標の目標値の達成状況は？ <input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	→ 学校給食を健全・円滑に運営し、安全・安心な給食を児童生徒に提供できたことで事件事故もない。	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
効率性	1 投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	→ 事業の内容について再検討・見直し等を協議し、必要最小限で経費の削減に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 効率的な方法で実施されているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	→ 食育教育の観点から地場産物等も活用しながらた自校配食は順調に効率的に提供されている。	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
公平性	1 受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか？ <input checked="" type="checkbox"/> 馴染まない <input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	→ 事業の性質上、受益者負担はない。	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

	【1次評価】	【2次評価】
	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
20年度	方向性に対する取り組み（課題と解決方法等） 研修・講演の成果を各セクションできちんと実施できるような組織の理解と推進体制の整備を行う。	方向性に対する取り組み（方針の指示）
21年度	学校給食法に定める学校給食の実施基準や衛生管理基準に基づき、健全な給食運営ができた。今後も食育を通して安全・安心でおいしい給食を白沢地区4校（小学校3校、中学校1校）に提供する。	
22年度		